

## SPODフォーラム2017参加者の皆様へ

先日は、SPODフォーラム2017へご来場いただき誠にありがとうございました。おかげさまで天候にも恵まれ、無事に全プログラムを終了することができました。

平成21年度よりスタートした本フォーラムは今年で9回目となります。今回は2回目の徳島大学での開催となりましたが、おかげさまで、北は北海道から南は鹿児島まで、3日間で合計405名（延べ1,428名）の方にご参加いただきましたことを、SPODフォーラムのスタッフ一同、厚く御礼申し上げます。

SPODフォーラム2017のガイドブックの「ごあいさつ」にも書いていますが、SPODフォーラムの最大の特徴はワークショップ中心のプログラムが多いことです。フォーラム期間中、各プログラムでのワークショップに参加された方は、参加者間で様々な人的ネットワークができたのではないのでしょうか。FD/SDを実践するうえで、各高等教育機関の事例等を知りたいときは、自らがSPODフォーラムで築かれたネットワークをご活用いただければ幸いです。

なお、各プログラム終了後のアンケートにもご協力くださりありがとうございました。ご記入いただいたご意見等は、今後のSPODプログラム開発や、次年度以降のフォーラムに活用させていただきます。

SPODフォーラムをはじめとするSPOD事業は、四国地区の高等教育機関32校が連携・協力しながらFD/SDの自立的な取組を行っており、今や全国的にも注目されています。

今後もSPODフォーラムでは、皆さまにご満足いただける実践型のプログラムを用意させていただきますので、引き続き積極的にご参加いただき、SPODの発展をご支援いただきますよう、お願いいたします。

来年のフォーラムは香川開催を予定しています。高松でも皆さまにお会いできることを、心から楽しみにしています。

SPODフォーラム2017事業実施責任者  
宮田 政徳（徳島大学 総合教育センター・准教授）  
SPODフォーラム2017スタッフ一同

# SPODフォーラム2017

## フォトアルバム



2301A 若手職員のためのキャリア形成入門



2301B 反転授業をやってみよう  
-橋本メソッドの実践から-



2301C 教職員のための大学の危機管理  
-事例から考えるハラスメント-



2301D データに基づいた教育改善



2301E FD 担当者研修



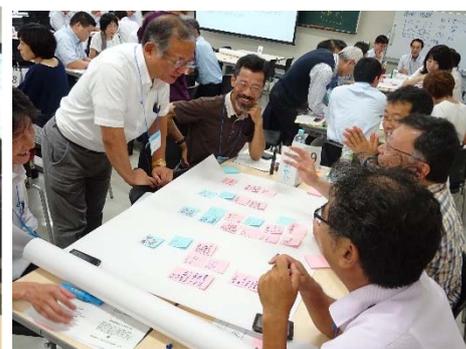
2301F コミュニケーションの基礎  
-ワークショップ体験から学ぶ-



2302A 事例から学ぶ「学生」「後輩職員」との対話型コミュニケーション講座



2302B 始めよう！アクティブ・ラーニング型授業-協同学習入門編-



2302C 大学で地域課題解決に関わる教職員のためのエンパワーメント手法入門  
-地域課題の抽出と解決に向けての合意形成づくり-



2302D 大人数講義のコツ  
(とくに授業初心者のための)



2303B 学生参加型授業の技法



2303C 質問を変えると授業が変わる?!



2303D ダイバーシティの推進について



2303F ルーブリック評価入門  
-考える、つくる、活用する-



2401A 職員のための「前向きな職場づくり」  
入門-実践知を可視化、活用する-



2401B 教職協働で学生を育成する  
-学生をホンキにさせるコツ-



2401C 若手・中堅職員のための  
キャリア形成・支援ワークショップ



2401D 理工系講義形式授業において学生の  
学習を促進する授業デザイン



2401E 「クラウドファンディング」  
ちょっとやってみませんか？  
-科研費に変わる新たな外部資金獲得方法-



2401F 学年間のつながりを生み出す  
学習環境デザイン



2402A 中堅職員のための問題解決型  
プロジェクトマネジメント



2402B 学生の学びを促す学習評価の方法



2402C 学生支援に必要なカウンセリング入門



2402D 教育改革を担う教職員のための  
リーダーセミナー「教育改革戦略の多様化  
と自大学文脈の可視化に向けた組織開発  
-ストーリーテリングの視点を交えて-



2402E ディープラーニングに誘うアクティブ  
・ラーニングの手法



2402F 教育実践を研究にする5つのステップ  
-SoTLの理論と実践-



2501A 部下を育てるメンタリング  
-次の一歩を踏み出させ、自らも気づく-



2501B 始めよう！アクティブ  
・ラーニング型授業  
-協同学習・図解の技法編-



2501C 学生支援担当者のための法律に基づく  
障害学生への合理的配慮



2501D 経験を学びにかえる  
-学生・若手職員に求められる能力を考える-



2501E 教務系職員としての実践知を増やそう  
-学びを促す学生対応とは何かを考える-



2501F 学生のモチベーションを高める  
授業デザインと実践



2502A 大学グローバル化と職員の英語力：  
大学職員が自分の英語学習力をどう高めるのか



2502B グラフィックシラバスを書こう



2502C 実践的インターンシップ導入のススメ



2502D 「発達場」としての授業デザイン  
-パフォーマンス心理学入門-



2502E 学務系職員の基礎力講座  
-教職協働における事務職員の役割-



2502F 看護教員のためのアクティブ  
ラーニング (AL) 入門-講義にALを組み込む-



ポスターセッション

# シンポジウム「学生が感じ、考え、それを学びにつなげる教育と学習支援」



ご来場いただきありがとうございました